

入院・手術前の歯科口腔外科受診のお勧め ～手術前にはお口の管理が大切です！～

当病院では、治療によって起こるお口のトラブルを予防し、治療が円滑に進むよう、治療開始前から歯科口腔外科の受診を勧めています。

また、術後に低栄養の予防として、経口摂取の障害となる口内炎（口腔粘膜炎）やお口の乾燥予防等の対応が早期から必要です。



不潔なお口



お口の中の菌



多量の歯石（石灰化した菌の塊）

お口の中は菌が多く繁殖している場所です。

このため、手術の前からお口の菌数をできるだけ減らしておくことが大切です。

また、お口の状態は、手術中やその後の全身の回復にも影響があります。

お口の管理によるメリット

- ★手術後の肺炎の予防
- ★頭頸部等の手術での術後の傷口の感染予防
- ★全身麻酔時の気管への挿管で歯が折れたり抜けないように準備する
- ★手術前からよく噛める状態にして術後の全身の回復を助ける

手術前のお口の管理は、**お口全体の検査**を行い、

お口の清掃（歯ブラシでは取りきれない部分）とお口に合った清掃法の説明が中心です。

検査の結果、**緊急に歯科治療**が必要と判断された場合は治療を行います。

請求書は、医科と歯科が別に2枚となりますが、検査を含めすべて保険が適用されます。

なお、本治療は保険扱いですので、自己負担額が3割の患者さんの場合、3,000～4,500円程度（1割負担の患者さんの場合、1,000～1,500円程度）をご負担していただくこととなります。ご理解のほど、よろしくお願いいたします。

ご不明なことがございましたら、いつでもお問い合わせください。